

ナビゲーションユニットの取り付けかた

- 対応車種については、Webサイト (<https://panasonic.jp/car/navi/f1d-taiousshushu/>) をご覧ください。
- 車両メーカーや車種ごとに形状や固定方法が異なります。
- 車種・グレード・年式により、取付キットなどの別売品が必要となる場合があります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

- 故障の原因となりますので、長さの異なるねじを使用しないでください。
- 確実に取り付けするために、トルクレンチで締め付けてください。(推奨)
- 電動ドライバーを使用しないでください。過度の負荷がかかり、破損するおそれがあります。

スライドベースとディスプレイの位置について

- 車両クラスターパネルの奥行き寸法 (P.17) と、ディスプレイの位置と可動範囲 (下記) を参考に、スライドベースの位置を決定してください。
- スライドベースは可能な限り奥側 (お買い上げ時の状態) のまま取り付けることをお勧めします。ただし、下記のような場合は、スライドベースを手前側に引き出してください。

ディスプレイの上下位置を下端にして使用する場合 (P.21)

オーディオスペースと車両装備*1との位置関係を確認してください。
特にハザードスイッチに対して、運転席からの目視と操作が妨げられないように考慮してください。
* 1 ハザードスイッチ、エアコン吹き出し口、エアコンパネルなど

車両クラスターパネルに厚みがあり、手前に出っ張っているタイプの場合

奥行きを測るゲージ (P.17) は目安です。必ず車両装備*2との干渉を確認してください。
* 2 シフトレバー、ワイパーレバーなど

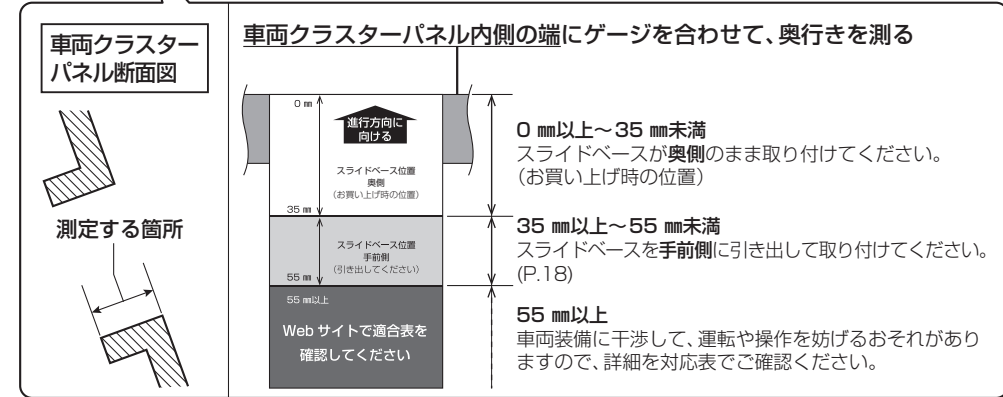
ディスプレイの位置と可動範囲

下図の空間にディスプレイの動きを妨げるものが無いように、位置を調整してください。

スライドベース	奥	奥	手前	手前
ディスプレイ	上端	下端	上端	下端
起こした状態				
倒した状態				

1 下記のゲージで車両クラスターパネルの奥行き寸法 (下図) を測り、スライドベースの位置を決める

※ この作業によって、ディスプレイの前後位置が決まります。[お買い上げ時の位置 : 奥側]
左ページの表をよくお確かめのうえ、スライドベースの位置を決めてください。
ディスプレイユニットの取り付けは、ナビゲーションユニットを車両に取り付けた後の作業となります。



ゲージ スライドベースの前後位置確認用

コピーしてお使いください。
車両クラスターパネルの奥行き寸法が
スライドベースの位置を決める目安となります。

